

5月25日の定期大会にて承認決定されました

## 2019年度（第57期）活動方針

はじめに

本年5月1日、平成から新元号「令和」に代わり、新たな時代を迎えました。一方、日中両国関係は、昨年の両国首脳相互訪問が実現し、大きく好転しました。こうした中、中華人民共和国は本年10月に、建国70周年を迎えます。新たな時代を前に、改めて日中不再戦・日中平和友好協力関係の大切さを基本に日中友好関係の一層の発展が期待されています。

飯田日中友好協会は、全国唯一の「満蒙開拓平和記念館」を有する地区友好協会であります。

この、一般社団法人「満蒙開拓平和記念館」は、本年9月、念願の「セミナー棟」が完成します。「満蒙開拓の史実を通じて平和の尊さを内外に発信する拠点」として、引き続き高い評価を得ていかななくてはなりません。こうした中、記念館では、修学旅行の受け入れをはじめ、平和教育・人権学習等の団体受け入れとともに、従来からの個人・グループ等の受け入れに、一層積極的に取り組まれることが期待されています。

飯田日中友好協会としては、満蒙開拓平和記念館のこうした事業・運営に全面的に協力し、来館者の拡大に努めて参ります。

以下具体的に本年の重点事業は以下の通りです。

### 1. 満蒙開拓平和記念館の諸事業・運営に協力し、来館者の拡大に努めます。

- (1) 「セミナー棟」増築工事および関連事業に支援協力をします。
- (2) 記念館の実施する講演会をはじめ学習会等に参加協力します。
- (3) 「語り部事業」「鎮魂のタベ」をはじめ、水餃子づくり等の諸行事に参加協力します。
- (4) ピース Labo の学習会をはじめ、ボランティア活動に参加協力します。
- (5) 満蒙開拓の歴史を学び合う学習活動に参加協力します。

### 2. 県日中の事業をはじめ中国東北地区との友好交流の促進に努めます。

- (1) 県日中協の女性委員会ならびに青年委員会の定期総会が、本年6月9日(日)に飯田を会場に開催される予定であります。これら総会運営に協力をします。
- (2) 県日中協主催の中国建国70周年記念事業」に参加協力をします。
- (3) 水曲柳会主催の開拓跡地の友好訪問の旅に協賛・協力をします。
- (4) 第29次中国留学生ホームステイの受け入れに協力をします。
- (5) その他、県日中友好キャンプ、スキー交流会等に参加協力をします。

### 3. 中国帰国者支援交流活動を推進します。

平成20年4月より始まったいわゆる中国帰国者への「新たな支援策」がスタートして11年が経過しました。地域のなかで、日々生活をされておられる、中国帰国者を取り巻く環境は大きく変化しています。中でも、中国残留婦人の皆さんは、平成一けた、あるいは二けたになってから、ようやく永住帰国された方々が多く、一遍に、高齢化、老齢化しています。

こうした人たちの支援事業は、11年前にスタートした「新たな支援策」の三本目に明記されているように「中国帰国者の居住する町や村が実情にあった生活支援をおこなう。」ことになっておりますが、現実はずかしい状況にあります。(昨年長野県主催の「中国帰国者の理解を深めるつどい」には、飯伊からの参加者は「ゼロ」でした。)

本年は、飯田保健福祉事務所のご協力を得て市町村担当者との「意見交換、情報交換」を行うこととします。

なお、高齢者向けサロン教室と、2, 3世向け日本語教室については、当面下記のように進めることとします。

(1) 高齢者向けサロン教室を豊丘村の「はつらつ」で毎月1回、開催することとします。

なお、阿智サロンは対象者の減少により、本年より、下記(2)の日本語教室と併合して行うことは出来ないか検討実施します。

(2) 2, 3世向け日本語教室については、従来通り阿智村で開催します。(毎月2回)

(3) その他、中国帰国者連絡会の独自事業として、

1) 帰国者の共同墓地の管理清掃を年一回(秋彼岸)行なうよう呼び掛けをします。

2) 中国帰国者本人のほか、2, 3世にも呼び掛けて帰国者交流親睦会を行います。

#### 4. 各種友好団体との協力、交流事業、研修会に参加協力について

(1) 飯田国際交流推進協会行事への参加は、当面、本会事務局および概ね50歳未満の会員に個別に協力を依頼し、内容により女性委員会の協力も得て実施します。

(3) その他団体等との友好交流や学習会等の呼びかけには、事務局で内容を検討して対応します。

#### 5. 組織および広報活動等の充実に向けて

満蒙開拓の史実を学び平和の尊さを発信していく拠点として組織の発展・充実に努めて参ります。

(1) 青年委員会の活動について、対象者の減少と役員不足等の事情から、独自活動(中国語教室等)の中止もやむを得ないとして、引き続き、概ね50歳未満の会員を中心に青年委員会の存続・立て直しに努力します。

(2) 学習活動等、諸行事等の広報に努め、参加者の拡大に努めます。

(3) 広報活動等を通じ会員拡大に努めていきます。

(4) 引き続き「飯田日中ニュース」の発行・充実に努めていきます。

(5) ホームページへの充実のため、記事の掲載・充実に努めます。

なお、「飯田日中友好協会」のホームページは、「満蒙開拓平和記念館」、「全国日中」、「長野県日中」のそれぞれホームページとリンクしています。一層の活用に努めます。

\* 「飯田日中友好協会」ホームページ <http://www.mis.janis.or.jp/nihao-iida/>

\* 「満蒙開拓平和記念館」ホームページ <http://www.manmoukinenkan.com/>

以 上